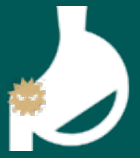


内視鏡室のご紹介



町立中標津病院では現在、内視鏡機能を強化しています。
どんなことをしているのか・できるのか…取り組みを紹介させていただきます。



医師挨拶

明けましておめでとうございます。

内科部長の杉村です。

今回は町立中標津病院の内視鏡室をご紹介します。当院の内視鏡室では、5名の内科医師のうち、常時2名の医師が内視鏡を担当しています。以前は医師1名で担当しておりましたが、2名体制となったことでより丁寧



内科部長 杉村浩二郎

に内視鏡検査を施行できるようになりました。

看護師は4名、助手1名と人手は少なめですが、補って余りある熱意と情熱で患者さんの検査、処置が不安なく安全に実施できるよう全力でサポートしてくれています。



看護師挨拶

内視鏡室では、内科医師、看護師4名(内視鏡技師保有者2名)、看護助手1名で勤務しています。主な業務は胃カメラ・大腸カメラの準備、介助や医師のサポートです。患者さんが検査、処置を不安なく実施できるようフォローしています。また、特殊な検査や処置、夜間救急時にも対応しています。

今まで鉋路に行かなくてはできなかった検査や処置も当院でできるようになりました。

近々カプセル内視鏡も導入予定です。

皆様が安心して検査を受けられるように親身にサポートをさせていただきます。

「わからないことがあればお気軽にお声がけください」



内視鏡室看護師と看護助手

Question!



くわしく教えてください！

どんな検査ができますか？

Answer!



ほぼすべての内視鏡検査、処置が可能です！

みなさんは何かあると「鉋路に行った方がいいんじゃないの？」と思われるかもしれませんが、高齢の方や仕事でなかなか鉋路まで通院する時間がない方も多いかと思います。

今回、当院の内視鏡検査の実績を挙げさせていただきました。一般的な胃カメラ・大腸カメラのほか、早期癌を内視鏡で切除するような最先端の治療も行っています。

この件数は鉋路の大きな病院に勝るとも劣らない成績です！

早期癌の内視鏡切除(ESD=内視鏡的粘膜下層剥離術/EMR=内視鏡的粘膜切開術)のような技術的に難しい治療の件数も実績に示した通り全体的に増加しております。もちろん、大きな合併症もなく安全に治療を行えています。



ぜひ、町立中標津病院で内視鏡検査を！

Question!

いつ検査を受けたらいいの？

\検査中ですよ/



Answer!

みなさんに、定期的な検査をおすすめしています



なかには、毎年検診で胃カメラを受けている、という方もいるかと思いますが、特に気になる症状もなかったのに胃カメラは受けたこともない、という方も多いのではないのでしょうか。実はどなたも、定期的な内視鏡検査（胃カメラ、大腸カメラ）を受けることが重要です。

お腹を切らない（外科手術ではない！）早期癌の内視鏡治療ですが、そもそも通常の

内視鏡検査である胃カメラ・大腸カメラを受けなければ癌を見つけることはできません。癌を発症していたとしても、進行癌にならない限りその多くは無症状で経過するからです。

もはや癌は「治せる」時代です。決して不治の病ではなくなりました。ただし、「早期に発見できれば」です。ぜひとも定期的な検査をおすすめします。

Question!



検査したいとき、どうしたらいいですか？



Answer!

まず、内科を受診してください

検査希望の際は、予約なしで内科を受診してくださいで大丈夫です。内視鏡検査を希望しますと受付にお伝えいただければ担当医師と検査日の相談ができます。

他の病院に通院中の方で、内視鏡検査だけ当院で受けてい、という方も受け入れております。基本的には主治医の先生からの紹介状は用意していただかなくて大丈夫です。



解説

ERCP…「内視鏡的逆行性胆道膵管造影」

内視鏡を使って胆嚢や胆管・膵管に細いカテーテルを挿入しそこから造影剤を注入、これらの状態をレントゲンで見る検査です。検査だけでなく、胆管や膵管に生じた結石の除去などの治療も行います。

EMR…「内視鏡的粘膜切開術」

ESD…「内視鏡的粘膜下層剥離術」

食道や胃、大腸に発生した早期がんに対して、内視鏡を用いて病変を切除する治療法です。EMR では病変をスネアという輪で切除するため、切除できる大きさに限界がありましたが、ESD では大きな病変でも一括で切除することが可能です。



\内科医師勢ぞろいだよ/



検査実績

2021 年度
2021 年 4 月～2022 年 3 月

大腸 CS	: 766 件
ERCP	: 72 件
胃カメラ	: 1458 件
大腸 EMR	: 100 件
胃 ESD	: 9 件
食道 ESD	: 3 件
大腸 ESD	: 28 件



2022 年度上半期
2022 年 4 月～2022 年 10 月

大腸 CS	: 610 件
ERCP	: 57 件
胃カメラ	: 1136 件
大腸 EMR	: 102 件
胃 ESD	: 11 件
食道 ESD	: 4 件
大腸 ESD	: 15 件

上半期だけで
年度を超えるような
件数を実施しています

病院の いちにち

第1回 医師 外科医長 宮坂大介



病院では、医師、看護師、薬剤師、検査技師、リハビリ技師、社会福祉士、医療事務などなどさまざまな職種の方が働いています。そんな病院の職員がどんな仕事をしているのか、紹介させていただきます。

第1回は、外来、入院、手術とたくさん業務をこなしている、医師の1日を紹介します。



8:30
始業



入院している患者さんの診察をします。

外科で入院している患者さんは、主に手術や癌に対する化学療法を行っている方です。採血やレントゲン検査を行い、手術後の合併症や化学療法の副作用の有無を確認します。検査や処方、注射などの指示をします。



8:30
病棟回診
外来診察



火・水・金の週3日が外来診察日です。主に胃癌、大腸癌、乳癌、胆石症、鼠経ヘルニアの患者さんの手術前後の診察や検査を行っています。そのほか、乳癌検診や肝胆膵・肛門疾患、下肢静脈瘤などを担当しています。



10:00
手術

木、金が手術日です。

主に胃癌、大腸癌、胆石症、鼠経ヘルニアに対する腹腔鏡手術、乳癌や痔核に対する手術を行っています。化学療法を予定している患者さんに対するCVポートの造設も外科で行っています。

そのほかの曜日にも、虫垂炎や胆嚢炎、腸閉塞症、消化管穿孔、気胸などの臨時手術が入る場合があります。



CV

=中心静脈カテーテル
抗がん剤治療をする患者さんは長期間点滴を行うので針を刺すポートをあらかじめ作ります



12:00

気になる昼食は？



医局談話室

ここで休憩時間を過ごす先生も多いです

昼食はセイコーマートでホットシェフのおにぎりを買うことが多いとか。お昼休みに買いに行っているそうです。手術が長引けば夕方になったり、チョコレートだけの日もあるとのこと。



宮坂先生、ありがとうございました！
 日々の業務から、ちょっぴり私生活まで覗かせていただきました
 これを見て親近感をもってくれる方がいれば嬉しいです
 ……町中で先生を見かけても、声をかけるのは遠慮してくださいね！

今後もこの企画は続きますので、
 「こんなことも知りたい！」などリクエストがありましたら
 お知らせください

次回は、看護師の1日を紹介する予定です

栄養相談おしながき



患者さんに、こんなお食事を提供しています

管理栄養士 井上麻理絵

当院の給食は、中標津町の「(株)味のオーハシ」に委託し調理等を行っています。

献立は 7 週間のサイクルメニューを元に、季節の食材を取り入れ変化を加えたものになっています。美味しいと言っていただける安心・安全な食事を提供するため、徹底した衛生管理・食

物アレルギーや食欲不振への対応も行っています。普段の献立でも見た目から楽しめるよう、週 1 回お弁当箱やプレートに盛り付けたお食事の提供をしております。クリスマスやお正月などの行事食も行っています。行事食では、行事カードと折り紙をお膳に添えて配膳しています。



秋のお弁当



クリスマスプレート



お正月食

Information



感染対策室のご紹介

こんな取り組みをしています



感染管理認定看護師 感染対策室室長 山田真紀

感染対策室は、患者さんをはじめ、職員や面会者、外部の訪問者など全ての人を感染症から守るための取り組みを行っています。新型コロナウイルス感染症対策もその一環です。

抗菌薬に耐性(薬が効かなくなってしまう：薬剤耐性菌)をもつ微生物、例えば MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌) や、麻疹・水痘などのウイルス性感染症などが職員を媒介にしてほかの患者さんに感染しないよう、感染対策を行うのが重要な業務のひとつです。感染対策として、清掃・環境整備、空調の管理、器材の適切な洗浄・消毒方法の徹底、リネ

ンや医療廃棄物の管理、針刺し事故の防止対策などを職員全体で行っています。そのなかで一番重要な対策は標準予防策の実施です。正しい方法とタイミングで手洗いをを行う事は、全ての感染対策の前提になります。職員は患者さんに触れる前には手指の消毒や手洗いを必ず行うよう徹底し、定期的に訓練を行っています

薬剤耐性菌に対する正しい情報については
以下を参照ください。

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院
AMR 臨床リファレンスセンター
<https://amr.ncgm.go.jp/>

新しい医師が着任しました

内科 医師 遠藤 頌太



- ① 旭川医科大学
- ② 令和 2 年
- ③ JA 北海道厚生連 遠軽厚生病院
- ④ 音楽鑑賞、歌、ピアノ
- ⑤ 釧路出身ですので、道東にはとても愛着があります。精一杯頑張りますので、何卒宜しくお願い致します。

[記載内容] ③ 前任地

- ① 出身大学 ④ 趣味・特技
- ② 卒業年 ⑤ ひとこと

編集委員後記

医事課 地域医療相談係

今回は広報誌リニューアル第 1 弾として、当院で力を入れている内視鏡と外科医師の業務内容についての記事を中心に広報誌作成を行いました。広報誌を通じて地域住民の皆さんに町立中標津病院を知ってもらいたい、病院をより身近に感じてもらいたい、そんな気持ちで作っております。皆さんのご意見、ご感想もお待ちしております。「広報誌 開陽 330°」どうぞよろしくお願い致します。次号、ご期待ください!

発行者

町立中標津病院
〒086-1110
北海道標津郡中標津町西 10 条南 9 丁目 1 番地 1
TEL : 0153-72-8200 FAX : 0153-73-5398